

県内大学・短期大学におけるワクチン接種（職域）の状況について

令和3年7月2日
高等教育担当

1 趣旨

県内大学・短期大学におけるワクチン接種（職域）の状況について、次のとおり報告する。

【職域接種の実施概要】

- 実施期間：6月21日～
- 使用ワクチン：モデルナ社製ワクチン（4週の間隔を空けて2回接種）
- 実施要件等：
 - ▶ 医師・看護師等の医療従事者や運営スタッフ等の必要な人員及び接種会場を自ら確保
 - ▶ 学内連絡・対外調整役を担う事務局を設置
 - ▶ 同一会場で2回接種し、最低2,000回（1,000人×2回）程度の接種を基本

2 ワクチン接種（職域）の実施・調整の状況

区分	大学数	備考
申請済み	17校	・広島大学(6/21～)、安田女子大学・短大(6/23～)等で実施中。 ・申請が企業・大学分のワクチン供給量を上回っているため、国承認待ちの申請について、承認されないおそれがある。 [6/25(金)17時受付停止] ・ワクチン供給について、配送可能量の上限に達しており、追加の承認や接種スケジュールが大幅に遅れる懸念がある。
国承認済み	7校	
国承認待ち	10校	

※ 「申請済み」には、複数大学で連携して実施予定の大学を含む。

3 対応状況

- 大学・短期大学等の状況把握に努めるとともに、ワクチン政策担当課と連携して、相談対応や必要な支援を実施中。
- 学外への拡大が見込まれる大学等に対して、他大学の学生・教職員に加え、県教育委員会や広島市等と連携して、一部の学校の教職員等を含める方向で調整中。
- ワクチンの供給について、文部科学省に確認・調整中。